



古庄 信一郎 議員

水道事業も営業努力をすべき

答弁／販売促進へ意識改革する

古庄 志免の水道料金は高いと思っているか、水質は。

町長 近隣で高い方から4番目。安全安心でおいしい水だ。

古庄 4月より、福岡水道企業団から大山ダム分、日量1700トンがプラス受水となるが、この対応も含め平成13年策定された「上水道基本計画」は予定通り実施されたのか。また新規水源開発は続行中か。

上下水道課長 計画8事業のうち水事業量の伸びがないので、取水施設3事業と、新規水源開発は見送っている。

古庄 経常収益が減少しているが、特に大口業務営業用の使

用減が問題だ。その原因は。

上下水道課長 井戸水への変更。

古庄 上水道事業は利益が上がらなければ料金の値上げ、税の投入となる。営業努力をしなければ。

町長 節水と同時に企業会計として販売促進の意識がまだまだ薄い。意識転換をしたい。

古庄 技能の継続継承は。

上下水道課長 技術職員は不足で、計画的な配置が必要。

古庄 施設の老朽化、耐震化は大丈夫か。

上下水道課長 土生山浄水場の家屋施設は今の耐震基準に合致している。管は基幹管を優先、耐震化を進める。

古庄 地震遭遇時のシミュレーション、応急給水計画は策定しているのか。

上下水道課長 していない。

古庄 近隣町と導水管を結ぶと

か。遠隔地自治体との相互支援協定を結ぶべき。

町長 福北導水で対応可能。

古庄 事業の民間委託、広域化も研究し検討すべき。

町長 理想だが難しい課題もありハードルが高い。

古庄 耐震他、事業の課題、問題点、現況を町民に開示し、

基本事業計画を立てるべき。

町長 質問を受け改めて水道ビジョン策定の必要性を確信した。目指すべき将来像の実現のため健全経営に努める。



水道管の設置工事